

①自己紹介

■氏 名 馬屋原 紀子

■着任日 2023年4月1日

■所 属 三原市 高坂町

■着任前までの経験と移住経緯

- ・ イギリス留学1年
- ・ インテリア業界 18年
家具商品開発
物流（海外輸出入、倉庫管理、在庫管理など）
- ・ インスタグラム運用代行
- ・ 忙しい生活から、自分らしく地に足をつけた生活を
したいと思い、移住
三原の人柄の良さに惹かれ三原市に決定



②これまでの活動(着任から現在まで)

高坂の郷 のどか 基盤整備

SNS運用

「高坂の郷のどか」「高坂町」 情報発信

- ・ インスタグラム
- ・ ホームページ
- ・ Facebook

ワークショップ モニター募集

2024年本格稼働に向けての無料モニターの募集
受講者に対しアンケートを実施し、次回開催の
内容の充実を図る

イベント出店

佛通寺紅葉シーズンの観光客に向けて
地元の食材を使用したスイーツや飲み物を販売

インスタグラム掲載 リール動画



②これまでの活動(着任から現在まで)

高坂の郷 のどか 基盤整備

販促ツール

- ・チラシ作成 (のどか、和蜜倶楽部)
- ・看板作成
- ・Google Map設定
- ・宿泊向けに注意事項などの作成

運用仕組みづくり

- ・「郷の市」定例会の開始運用
- ・のどか関係者の定例会の開始運用
- ・のどかチーム内での業務フロー作成
- ・清掃業務フロー、清掃チェックリスト作成
- ・利用料金の見直し

内装の改修提案と地域住民との連携実行

- ・漆喰壁
- ・洗面台
- ・前職の家具や照明など提供し、インテリアの見直し



②これまでの活動(着任から現在まで)

認知度の拡大
「郷の市」の開催

販路の拡大
OTAサイトへの登録

デジタルマーケティングの
強化
Instagram



③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと

■挑戦したいこと（任期後のキャリアイメージ）

食の発信

薬膳を通しての食養生ワークショップ開催

【キャリアビジョン】

薬膳を元に、食養生の価値を広めていきます

【具体的施策】

季節に合わせた薬膳ワークショップの定期開催 オンライン講座の立ち上げによる全国への発信

地域コミュニティとの連携による健康増進活動

④ 2025年9月に向けてのチャレンジ宣言

次回活動報告会（2025年9月）に向けてチャレンジ宣言

「 高坂を地域の方々にもっと身近な場所に
— 食を通じた新たな繋がりづくり — 」

⑤2025年4月～活動報告(成果と課題)

次回活動報告会（2025年9月）に向けてチャレンジ宣言

「 高坂を地域の方々にもっと身近な場所に
— 手芸と食を通じた新たな繋がりづくり — 」

→【半年間の活動振り返り：60%】

1)アクションプラン：三原市や近隣の方々に向けた手芸交流の場を定期開催(月1回を目標)

→個別振り返り【20%】:

2)アクションプラン：薬膳ワークショップを通じて、健康と食の魅力を伝える

→個別振り返り【50%】:

3)アクションプラン：地域密着の情報発信を強化(SNS・チラシなど)

→個別振り返り【70%】:

⑤-2)2025年4月～活動報告(成果と課題)

2)アクションプラン:薬膳ワークショップを通じて、健康と食の魅力を伝える
→個別振り返り【50%】:



⑤-2)2025年4月～活動報告(成果と課題)

2)アクションプラン：薬膳ワークショップを通じて、健康と食の魅力を伝える
→個別振り返り【50%】:



⑤-3)2025年4月～活動報告(成果と課題)

3)アクションプラン： 地域密着の情報発信を強化(SNS・チラシなど)

→個別振り返り【70%】:



高松で採れた
「日本みつばちの蜜」にふれる
高松のこれ夏方式の蜂蜜体験

サマースクール 巣箱の点検と採蜜

2025 8/10 日 9:00-11:00

参加費 大人 1,000円 子供 無料

開催場所 高松自然体農村管理センター
三原市高松町許山無着地

定員 30名

1 巣箱を点検してみよう
2 採蜜してみよう
3 蜂蜜を瓶に詰めよう
4 蜂蜜を試してみよう

主催 高松市の里山 和寛倶楽部
お申し込み 会費い合わせ
高松自然体農村管理センター
お申し込み期限 7/31
0848-66-2683



クイズ

2025年8月10日
当たった人には豪華プレゼントがあるよ

問題	回答
働きバチの一生は何日？ ① 180～200日 ② 30～40日 ③ 7～10日	
女王バチは1日何匹産むの？ ① 10匹 ② 100匹 ③ 1,000匹	
今日採蜜した日本ミツバチの蜂蜜はどれ？ (試食して答えてね！) ① クラッカー ② ビスケット ③ 食パン	

お名前
お名前にはフリガナを付けてください

記載しないと答えが分からないよ



⑦次回(2026年3月予定)個別報告会に向けて

次回活動報告会（2026年3月）に向けてチャレンジ宣言

「三原の恵みを活かした薬膳で、地域とつながる」

⑧次回(2026年3月予定)活動報告会に向けて

次回活動報告会（2026年3月）に向けてチャレンジ宣言

「 三原の恵みを活かした薬膳で、地域とつながる 」

その為に、この半年間で以下のアクションを実施します。

- 1)アクションプラン： 薬膳ワークショップの開催
3回開催を目標
- 2)アクションプラン： 薬膳ブレンドティーの開発
- 3)アクションプラン： 地域イベントへの参加・サポート